（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	国語科・現代の国語	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	15~17　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・「論理的ということ」（野矢茂樹）	・筆者が考える「論理的」「論理の必要性」について読み取り、考えを深めることができる。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文章構成について理解している。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		思・判・表	・文章構成や論の展開を踏まえて、筆者が考える「論理的」「論理の必要性」を的確に捉えている。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		主体的学習	・「論理の必要性」について考えを深め、自身の言動に活かそうとしている。	・授業プリント等 ・行動観察
・「水の東西」（山﨑正和）	・具体と抽象の関係や、二項対立に注意して文章を読み、日本と西洋の文化を対比し、日本人の感性と日本文化の特徴について考えを深めることができる。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文章構成について理解している。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		思・判・表	・文章構成や論の展開を踏まえて、東西の文化の差異や、日本人の感性と日本文化の特徴について的確に捉えている。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		主体的学習	・東西の文化の差異や、日本人の感性と日本文化の特徴について、考えを深めようとしている。	・授業プリント等 ・行動観察

（令和６年度用）　　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	国語科・言語文化	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	１６時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・「さくらさくら」（俵万智）	・引用歌や体験談に注意しながら、日本独特の桜に対する感性について理解を深める。	知・技	・段落相互の関係を捉え、文脈上の語句や漢字の意味、用法などを理解している。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		思・判・表	・桜に対する日本人の感性や筆者の考え方を的確に捉えている。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		主体的学習	・桜に対する日本人の感性を踏まえ、桜について考えようとしている。	・授業プリント等 ・行動観察
・「とんかつ」　三浦哲郎	・小説の巧みな構成に気づき、登場するものが、登場人物を結びつけるなかだちとして機能していることに気づくことができる。	知・技	・段落相互の関係を捉え、文脈上の語句や漢字の意味、用法などを理解している。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		思・判・表	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて内容や構成、展開などについて的確に捉えている。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		主体的学習	・登場人物の人柄や心情などを表現する言葉を読み取り、小説の巧みな構成に気づき、虚構の世界を味わおうとしている。	・授業プリント等 ・行動観察

教科・科目名	国語科・言語文化	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・「児のそら寝」（『宇治拾遺物語』）	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。	知・技	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		思・判・表	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成について的確に捉えている。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察
		主体的学習	・積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、自分の考えを説明しようとしている。	・定期考査 ・授業プリント等 ・行動観察

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分①）

教科・科目名	地理歴史・歴史総合	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	１５　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
歴史の扉 「歴史と私たち」	・私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し表現することにより私たちに関わる諸事象が、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。	知・技	・私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基にそれらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		思・判・表	・近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		主体的学習	・歴史の扉について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・行動観察 ・学習プリント
歴史の扉 「歴史の特質と資料」	・日本や世界の様々な地域の人々の歴史的な営みの痕跡や記録である遺物、文書、図像などの資料を活用し、複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し表現することにより、資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。	知・技	・資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		思・判・表	・複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		主体的学習	・歴史の扉について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・行動観察 ・学習プリント

（令和６年度用）　　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分②）

教科・科目名	地理歴史・歴史総合	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	１５　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第１編 近代化への問い	・中学校までの学習および歴史の扉の学習を踏まえ、諸資料を活用して情報を読み取ったりまとめたりする技能を習得し、人々の生活や社会の在り方が近代化に伴い変化したことについて考察するための問いを表現する。	知・技	・資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	・行動観察 ・学習プリント
		思・判・表	・近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。	・行動観察 ・学習プリント
		主体的学習	・よりよい社会の実現を視野に入れ、近代化の課題について主体的に追究しようとしている。	・行動観察 ・学習プリント
第１編 第１章　近代化への胎動 １．江戸時代の日本と東アジア秩序の変動 ２．江戸時代の生産・流通と諸改革 ３．幕政の改革と東アジア世界	・アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、１８世紀の日本やその他のアジアにおける経済活動や社会の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを考察し表現して、アジアの経済と社会を理解する。	知・技	・１８世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、１８世紀の経済と社会を理解している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		思・判・表	・１８世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、１８世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		主体的学習	・よりよい社会の実現を視野に入れ、近代化の課題について主体的に追究しようとしている。	・行動観察 ・学習プリント

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分③）

教科・科目名	地理歴史・歴史総合	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	１５　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第１編 第２章　欧米の市民革命と「西洋の衝撃」 ４．イギリス産業革命とアメリカ独立戦争 ５．フランス革命とウィーン体制 ６．アメリカ合衆国の発展とラテンアメリカの独立 ７．オスマン帝国の衰退とロシア ８．アヘン戦争の衝撃と日本の開国 ９．江戸幕府の滅亡	・産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して主題を設定し、考察・理解する。	知・技	・資料から情報を読み取り、まとめる技能を身に付ける。 ・産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開港などを基に、工業化と世界市場の形成を理解している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		思・判・表	・産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響から、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較し、相互を関連付けて、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察、表現している。	・行動観察 ・学習プリント ・定期考査
		主体的学習	・よりよい社会の実現を視野に入れ、近代化の課題について主体的に追究しようとしている。	・行動観察 ・学習プリント

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	公民・公共	学年・コース	第１～３学年（普通･夢トライコース）	予定時数	１６時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第５章 経済活動を行う私たち 第１節 経済のしくみと産業の変化	・資本主義経済では私有財産制と経済活動の自由が保障されていることを理解するとともに、戦後は資本主義経済のもとで、政府が積極的な財政運営を実施したことを理解する。 ・労働生産性や賃金などが安い中小企業は後継者不足に直面していることを理解する。 ・「日本型経営」の内容が企業別労働組合、就寝雇用制、年功序列型賃金であることを理解する。	知・技	・現代の企業の果たす役割および中小企業や農業の果たす役割と現状を理解している。また産業構造の変化と職業選択との関係や、雇用・労働時間について理解している。	・行動観察 ・課題 ・小テスト ・定期考査
		思・判・表	・現代の企業倫理について考察するだけでなく、経済のサービス化が進展することで国民生活にどのような変化をもたらしたのかを考察し、適切に表現している。	・行動観察 ・小テスト （資料読み取り） ・定期考査
		主体的学習	・先端技術が発展するなか、自分の進路や職業選択を主体的に追究しようとしている。また経済社会に主体的に生きるため、今後の日本経済を主体的に追究しようとしている。	・課題 ・授業プリント ・発問への回答状況
第２節 市場経済のしくみと金融	・市場経済を原則とする資本主義経済体制下では、価格の児童調節機能により需要量と供給量が調整されることを理解する。 ・国内総生産や国民総所得、国民所得などの経済指標を踏まえるとともに、景気変動や経済成長について理解する。 ・日本銀行の役割を理解するとともに、経済や物価安定を目的とした金融政策の方法を理解する。	知・技	市場経済のメカニズムや各種経済指標を理解している。また金融のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段の提示方法を理解している。	・行動観察 ・課題 ・小テスト ・定期考査
		思・判・表	需給曲線を使って、どのような場合に価格が変動するのかを考察し、適切に表現している。またＧＤＰが大きいことが豊かさにつながるのかを考察し、適切に表現している。	・行動観察 ・小テスト （資料読み取り） ・定期考査
		主体的学習	需給関係によって変動する商品価格を踏まえた合理的な消費行動や、超低金利時代に生きる一員として今後の経済設計を主体的に追究しようとしている。	・課題 ・授業プリント ・発問への回答状況

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	数学・数学Ⅰ	学年・コース	第１学年（普通・夢ﾄﾗｲｺｰｽ）	予定時数	２３時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第１章　数と式 第１節　数と式 第２節　１次不等式	・数と式について、数学的活動を通して、式を多面的に捉え適切に変形する力を身につけ、数の体系について理解の理解を深め、四則計算ができるようになる。 ・具体的な事象について１次不等式を活用し課題を解決できるようになる。	知・技	・数の計算、文字式、方程式を解く中で計算の法則を身につけている。 ・二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深めている。 ・数を実数まで拡張する意義を理解し、簡単な無理数の四則計算ができている。 ・不等式の解の意味や不等式の性質について理解し、一次不等式の解を求めている。	・小テスト ・課題の取組状況 ・定期考査の成績
		思・判・表	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式を多面的に捉えたり目的に応じて適切に変形したりすることができる。 ・不等式の性質を基に一次不等式を解く方法を考察できる。 ・日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、一次不等式を問題解決に活用できる。	・課題の取組状況 ・定期考査の成績
		主体的学習	・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養っている。	・行動観察 ・課題の取組状況

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	数学・数学Ａ	学年・コース	第１学年（普通・夢ﾄﾗｲｺｰｽ）	予定時数	15　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第１章　場合の数と確率 第１節　場合の数	・場合の数について、数学的活動を通して、その有用性を認識するとともに、場合の数を求めるときの基本的な考え方についての理解を深め，それらを事象の考察に活用できるようにする。	知・技	・集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解している。 ・具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列の総数や組合せの総数を求めることができる。	・小テスト ・課題の取組状況 ・定期考査の成績
		思・判・表	・事象の構造などに着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察できる。	・課題の取組状況 ・定期考査の成績
		主体的学習	・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養っている。	・行動観察 ・課題の取組状況 ・振り返りシート

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	数学・ベーシック数学	学年・コース	第１学年（普通・夢ﾄﾗｲｺｰｽ）	予定時数	１７時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
四則計算の規則、小数の四則計算、分数の四則計算、マナトレの復習	・四則計算の規則、小数・分数等の基本的な計算の力を身につけ、高校数学への興味関心を高め、理解を深める。	知・技	・四則計算、小数・分数等を計算する知識・技能を身につけている。	・活動状況 ・小テスト ・課題の取組状況 ・定期考査の成績
		思・判・表	・数学を活用して事象を簡潔・明瞭・適切に表現する力を身につけている。	・活動状況 ・課題の取組状況 ・定期考査の成績
		主体的学習	・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり興味関心を持って問題解決の過程を振り返り、考察を深めて改善したりしようとしている。	・活動状況 ・課題の取組状況

（令和６年度用）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	理科・科学と人間生活	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	15　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
序章　科学技術の発展	・科学技術の発展が今日の人間生活にどのように貢献してきたか理解する。 ・科学技術の発展と人間生活との関わりについて考察し表現できるようにする。	知・技	・電話の発明、無線通信の開発、テレビの開発、AI や IoT、エネルギーについて理解する。	・小テスト ・単元テスト ・定期考査 ・課題
		思・判・表	・人間生活が劇的に変化した過程を論理的に判断できる。 ・再生医療の可能性が拡大したことを論理的に思考できる。	
		主体的学習	・情報伝達技術、交通手段の発達、エネルギー医療技術について意欲的に理解しようとする。	・課題の提出状況 ・授業中の態度
第Ⅰ章　物質の科学 第１節　材料とその利用	・観察、実験などを行い、金属やプラスチックの種類、性質および資源の再利用について、日常生活と関連付けて理解する。	知・技	・金属の種類や性質の違い、プラスチックの特徴や資源としての有効活用の方法について、理解する。	・小テスト ・単元テスト ・定期考査 ・課題
		思・判・表	・プラスチックや金属の性質の違いや化学的な構造上の特徴から、用途や利用方法について判断できる。	
		主体的学習	・プラスチック、金属について、意欲的に様々な物質の必要性について理解しようとする。	・課題の提出状況 ・授業中の態度
第Ⅰ章　物質の科学 第２節　衣料と食品	・観察、実験などを行い、身近な衣料材料の性質や用途、食品中のおもな成分の性質について、日常生活と関連付けて理解する。	知・技	・繊維の種類と性質、構造について理解する。 ・食物中の栄養素について理解している。	・小テスト ・単元テスト ・定期考査 ・課題
		思・判・表	・天然繊維と化学繊維の性質や構造の違いから用途について判断でき、各栄養素のはたらきについて思考できる。	
		主体的学習	・身のまわりにある繊維や食品について興味をもち、意欲をもって理解しようとする。	・課題の提出状況 ・授業中の態度

（令和６年度用） 長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	理科・理数探究基礎	学年・コース	第１学年（普通コース）	予定時数	16　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
序　編　探究を始める前に	・探究の意義を理解する。 ・探究に対する関心・意欲を高め、自然科学についての理解を深めるとともに、探究の意義や進め方の概要を理解する。	知・技	・探究の意義や探究に必要な資質・能力について理解している。	・授業への取り組み ・プリント
		思・判・表	・科学者の研究の歩みを題材に、探究の意義について考えることができる。	
		主体的学習	・科学者の研究の歩みを題材に、探究に知的好奇心を持って向き合い、取り組もうとしている。	
第１編　探究の流れ 第１章　テーマの設定 第２章　仮説を立てる 第３章　計画を立てる	・探究可能な課題を設定する。 ・課題に対して仮説を設定する理由やその注意点を理解する。 ・探究に使える期間や方法を考えて、探究の計画を立てる方法を理解する。	知・技	・具体的で、検証可能な課題を設定することができる。 ・なぜ仮説を立てるのか理解することができる。 ・探究に使える期間や方法をもとに、探究の計画を立てる方法を理解している。	・授業への取り組み ・プリント
		思・判・表	・多角的・複合的な視点から方法を身につけている。 ・説明できるように仮説を考えることができる。 ・本実験の課題を見直すことができる。	
		主体的学習	・自らの興味のある分野の課題を設定しようとする。 ・先人の研究を例に、仮説を設定する意義について考えようとする。 ・目的ごとに相応しい実験・調査方法を考えようとする。	

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	保健体育・体育	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	8 時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
体育理論	・スポーツから得られる「恩恵」とスポーツについての「課題」から、さまざまに思考し判断し表現する学習を通して、個人がスポーツ文化を創造していく主体となっていることに気づくようにする。	知・技	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。	・小テスト ・保体ノート ・訂正ノート ・活動の観察（取組）
		思・判・表	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について課題を発見し、より良い解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・小テスト ・保体ノート ・訂正ノート ・活動の観察（取組）
		主体的学習	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組もうとしている。	・出席状況 ・忘れ物など ・保体ノート ・訂正ノート ・活動の観察（取組）
体つくり運動	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則を理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。	知・技	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	・活動の記録表 ・小テスト ・活動の観察
		思・判・表	自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・個人ノート ・班ノート ・運動の記録表 ・自己評価表
		主体的学習	体つくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、話合いに貢献しようとする	・授業への取り組み ・出席状況 ・忘れ物など

			ことなどをしたり、健康・安全を確保しようとしている。	・個人ノート ・自己評価表 ・活動の観察

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	保健体育・体育	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	６時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
（選択種目）球技	・競技の勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。	知・技	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。	・競技の記録表 ・ルールテスト ・実技テスト ・活動の観察
		思・判・表	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・個人ノート ・班ノート ・競技の記録表 ・自己評価表
		主体的学習	・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	・授業への取り組み ・出席状況 ・忘れ物など、 ・個人ノート ・自己評価表 ・活動の観察

（令和６年度用）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	保健体育・体育	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	６時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
（選択種目）武道	・技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方を理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開できるようにする。	知・技	・伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などについて理解している。 ・柔道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技、連絡技を用いて、相手を崩して投げたり、押さえたりするなどの攻防をすることができる。剣道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しかけたり応じたりするなどの攻防をすることができる。	・競技の記録表 ・ルールテスト ・実技テスト ・活動の観察
		思・判・表	・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・個人ノート ・班ノート ・競技の記録表 ・自己評価表
		主体的学習	・武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保しようとして いる。	・授業への取り組み ・出席状況 ・忘れ物など、 ・個人ノート ・自己評価表 ・活動の観察

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	保健体育・保健	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	8 時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
１単元　現代社会と健康 １健康の考え方と成り立ち ２私たちの健康のすがた ３生活習慣病の予防と回復 ４がんの原因と予防 ５がんの治療と回復 ６運動と健康	・現代社会と健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、現代社会と健康についての理解を深め、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現できるようにする。	知・技	・国民の健康課題や健康の考え方は、国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変わってきていること、また、健康は様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。健康の保持増進には、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わることを理解している。 ・感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。 ・健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解している。	・定期考査の成績 ・小テスト ・授業の取り組み ・保健ノート ・訂正ノート
		思・判・表	・現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・定期考査の成績 ・授業の取り組み ・保健ノート ・訂正ノート
		主体的学習	・現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	・授業の取り組み ・保健ノート ・訂正ノート

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	芸術・音楽Ⅰ	学年・コース	第１学年（選択）	予定時数	１６時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
日本の歌、海外の歌 ～楽譜から作者の思いを想像して、意図をもって歌おう～	・歌唱の活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって表現する力を伸ばす。 ・音や音楽が醸し出すよさや美しさなどを感じ取り、そこに価値を見いだせる感性を養う。 ・音や音楽を知覚・感受して、思考・判断し表現する音楽活動の過程を通して、創造的な表現の能力を伸ばす。	知・技	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	・実技評価 ・小テスト等
		思・判・表	・歌唱表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、イメージをもって表現を創意工夫している。	・ワークシート等
		主体的学習	・日本の歌に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	・自己評価 ・授業態度等
リズムアンサンブル ～読譜力を高めて、アンサンブルを楽しもう～	・リズムアンサンブルの活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって表現する力を伸ばす。 ・音や音楽を知覚・感受して、思考・判断し表現する音楽活動の過程を通して、創造的な表現の能力を伸ばす。	知・技	・曲にふさわしい奏法や身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。	・実技評価 ・小テスト等
		思・判・表	・器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、イメージをもって表現を創意工夫している。	・ワークシート等
		主体的学習	・リズムアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	・自己評価 ・授業態度等

（令和６年度用）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	芸術・美術Ⅰ	学年・コース	第１学年（選択）	予定時数	１６時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・鉛筆による表現の基礎 鉛筆の削り方 練り消しゴムの使い方 立方体・円柱のデッサン ・鉛筆による静物デッサン	・対象を見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成する。 ・表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練る。 ・表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表す。	知・技	・表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。	・授業作品 ・制作レポート
		思・判・表	・対象を見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成している。 ・表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え創造的な表現の構想を練っている。	・授業作品 ・制作レポート
		主体的学習	・主体的に鉛筆による表現の創造活動に取り組もうとしている。	・授業態度
・鑑賞 （トリックアート作品）	・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。	知・技	・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。	・鑑賞レポート
		思・判・表	・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。	・鑑賞レポート
		主体的学習	・主体的に作品や美術文化の鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	・授業態度

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	英語・英語コミュニケーションⅠ	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	21　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Warm-Up 1 アルファベット	・食材の中にある英語の単語を書き、発音を確認する。 ・英語のアルファベットを使って単語を正確に書き、発音する。	知・技	・アルファベットについて、その決まり事などを理解している。 ・アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。	・定期考査 ・プリント等 ・小テスト
		思・判・表		
		主体的学習		
Warm-Up 2 教室で使う表現	・授業における典型的な場面でよく使われる英語表現を学習する。 ・授業における典型的な場面でよく使われる英語表現を理解し、実際に使ってみる。	知・技	・室で使う表現について、その使い方や使う場面などを理解している。 ・教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト
		思・判・表	・教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。	・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。	・パフォーマンステスト ・観察
Warm-Up 3 辞書の使い方／疑問詞	・辞書の使い方と役に立つ用語について学習する。また、疑問詞のある疑問文と答え方を学習する。 ・辞書を使って単語を調べてみる。また、疑問詞のある疑問文と答え方を学習する。	知・技	・辞書の使い方/疑問詞について、その使い方や使う場面などを理解している。 ・辞書の使い方/疑問詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている。	・観察
		思・判・表		
		主体的学習		

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	英語・英語コミュニケーションⅠ	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	21　　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Pre-Lesson 1 My Name Is Ito Neko	・モデルとなる自己紹介文を通し、be 動詞を用いた英語表現で自分の事を伝え相手を理解する。	知・技	・be 動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・自分の名前・性格・特徴などを、be 動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	・定期考査 ・プリント等 ・小テスト
		思・判・表	・自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやいように伝えている。	・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやいように伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・観察
Pre-Lesson 2 I Like Junk Food!	・基本的な一般動詞を用いた自己紹介文を通し、自己紹介の内容の幅を広げることができる。	知・技	・一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・自分の日常の行動や食べ物の好みなどを、一般動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	・定期考査 ・プリント等 ・小テスト
		思・判・表	・自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・観察
Communication 1 自己紹介	・英文の構造を理解しながら、be 動詞・一般動詞を用いて自己紹介をすることができる。 ・相手が話す自己紹介を聞き取り、その内容を理解することができる。	知・技	・ここまで学習したことをもとに、自己紹介の仕方を理解している。 ・ここまで学習したことをもとに、自己紹介というテーマでメモを作成し、相手とコミュニケーションできる技能を身につけている。	・パフォーマンステスト ・観察
		思・判・表	・効果的な自己紹介ができるように選んだテーマに沿って自分の情報を整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・効果的な自己紹介ができるように、選んだテーマに沿って自分の情報を整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・観察

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	英語・英語コミュニケーションⅠ	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	21　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Lesson 1	［題材内容］ 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習する。 ［言語材料］ 過去形 ［言語活動］ 好きな食べ物について、英語で述べることができる。	知・技	・動詞の過去形を用いた文の形・意味を理解している。 ・動詞の過去形の理解をもとに、世界の朝食を紹介するスピーチや、昨夜何をしたかについての対話の内容を聞く技能、好きな食べ物について、自分の考えや好み、その理由などを書いたり、伝え合ったりする技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・プリント等 ・小テスト ・振り返りシート
		思・判・表	・世界の朝食を紹介するスピーチや、好きな食べ物についての対話の概要を捉えている。 ・おたがいについてよりよく知るために、世界の朝食について学んだ事柄を用いて、好きな食べ物について自分の考えや好み、その理由などを伝え合っている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・振り返りシート ・観察
		主体的学習	・世界の朝食について書かれた文章の概要を捉えようとしている。 ・世界の朝食について学んだ事柄を用いて、好きな食べ物について自分の考えや好み、その理由などを整理して話そうとしている。	・パフォーマンステスト ・振り返りシート ・観察

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	家庭・家庭基礎	学年・コース	第１学年（普通・夢トライコース）	予定時数	１５　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第１章 生涯を見通す 第２章 人生をつくる	・生涯発達とライフステージについて学び、青年期の課題と生活設計について考える。 ・これからの自分の人生について考えるとともに、家族を取り巻く社会の関わりについて学ぶ。	知・技	・青年期の特徴を理解するとともに、自分の人生を見通して、これからの人生を設計することができる。 ・社会制度としての家族や家族と法律との関わりについて理解することができる。	・授業プリント ・学習ノート ・授業への参加態度 ・定期考査
		思・判・表	・自分の人生を考え、人生設計をすることができる。 ・青年期の特徴や家族について学んだことを、自分の生活に置き換えて考え、まとめることができる。	・授業プリント ・学習ノート ・実習への参加態度 ・定期考査
		主体的学習	・グループの人と協力し、話し合いや活動に積極的に参加しようとしている。	・授業、実習への参加態度 ・課題の提出
第３章 子どもと共に育つ	・乳幼児期の発育・発達、子どもを取り巻く環境や子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基本的な技能を身に付ける。	知・技	・乳幼児の発育・発達の特徴、子どもを取り巻く環境について理解することができる。 ・乳幼児との適切な関わり方を学び、生活の中で実践することができる。	・授業プリント ・学習ノート ・授業への参加態度 ・定期考査
		思・判・表	・子どもとの関わり方や子どもを取り巻く環境について学んだことを、実生活に置き換えて考えたり、まとめたりすることができる。	・授業プリント ・学習ノート ・実習への参加態度 ・定期考査
		主体的学習	・グループの人と協力し、話し合いや活動に積極的に参加しようとしている。	・授業、実習への参加態度 ・課題の提出

（令和６年度用）　長崎県立五島南高等学校

短期シラバス（第１回考査分）

教科・科目名	情報・情報Ⅰ	学年・コース	第１学年（普通・夢トライ）	予定時数	17　時間

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
【１章】 情報社会 【２章】 情報デザイン	・身近な事例から情報社会を意識し、よりよい情報社会の発展のために必要な情報モラルについて理解する。特に、情報やメディアの特徴や情報社会の特徴、情報セキュリティを高める方法、情報社会を支える法律について理解する。 ・実習を通してコンピュータを使うために必要な基本的なことがらを確認するとともに、問題解決のための手法を学ぶ。 ・ソーシャルメディアの特徴と活用する際の注意点を知ることで、情報をうまく伝えるための情報デザインの考え方を理解する。 ・アナログとデジタルの特徴や２進法による表現と情報量の単位、文字・音・画像・動画のデジタル化のしくみについて理解する。	知・技	・情報およびメディアの特性を理解している。 ・問題解決のステップを理解している。 ・ブレーンストーミングやマインドマップなどの発想法を理解している。 ・知的財産権で保護される権利について理解している。 ・情報セキュリティについて理解している。 ・インターネットトラブルに関する法律について理解している。 ・情報技術の進歩の具体例について理解している。 ・情報技術が社会に与える光と影について理解している。 ・２進法、10 進法、16 進法の関係を理解している。 ・デジタル表現の方法を理解している。 ・データの圧縮の種類や特徴を理解している。 ・ユニバーサルデザインとは何かを理解している。	・サブノート ・ファイル ・定期考査 ・授業態度
		思・判・表	・情報の評価をし、物事を判断することができる。 ・問題解決のプロセスや改善方法を具体的に考えることができる。 ・ブレーンストーミングやマインドマップなどの発想法を使い、図解して表現することができる。 ・著作物の利用について適正に判断することができる。 ・法律で禁止されているものとマナーによる対応が期待されているものの違いを考えることができる。 ・情報技術の進歩により生活がどのように変化してくか考えることができる。	・サブノート ・ファイル ・定期考査 ・授業態度

			・情報化の進展による弊害を解消する方法を考えることができる。 ・2 進法、10 進法、16 進法の相互の変換をして数値を表現することができる。 ・データの圧縮率を考えることができる。 ・問題解決をするために「誰に」「何を」「どのように」取り組んだらよいかをデザイン思考の流れで考えることができる。	
		主体的学習	・情報の特性を理解しようとしている。 ・身の回りの問題について、問題解決のステップに当てはめて考えようとしている。 ・知的財産について興味を持とうとしている。 ・個人情報を適切に扱おうとしている。 ・情報セキュリティを意識しようとしている。 ・情報技術の進歩による生活の変化に参画していこうとしている。 ・情報化の進展による弊害を解消していこうとしている。 ・2 進法、10 進法、16 進法の相互の変換をして数値を表現しようとしている。 ・データの圧縮方法の種類や特徴に関心を持とうとしている。 ・全ての人に使いやすいデザインの工夫や取り組みを考えようとしている。	・サブノート ・ファイル ・課題の提出状況 ・授業態度